



お待ちしております！

歴史講座 2019

横浜市八聖殿郷土資料館

横浜市中区本牧元町 76-1

TEL 045-622-2624

毎月第3土曜日・最終水曜日開講

13:30~15:00

会場：当館2階展示室

資料代：200円

春陽の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

大変遅くなりましたが、2019年4月から6月までの歴史講座（予定）をご案内申し上げます。今年度も、一部の講座につきましては、**毎週第3土曜日に加えて、同月最終水曜日にもう1度同じ講座を開催いたします。**

開催日を2日間設けることで、聞き逃さないようご都合の良い日にご参加いただける機会を増やすとともに、お席にもゆとりができることで、より集中して講義をお楽しみいただけるようになればと思っております。

講座の年間予定も整い次第、またお知らせさせていただきます。2019年度も当館の歴史講座・歴史散歩をお楽しみください。ご参加お待ちしております！

日程	講座	講師
2019年 4月20日(土) 4月24日(水)	三溪園の文化財保護 建造物から美術品まで 30年ぶりとなる臨春閣の修理が始まり、今年度は創設者・原三溪の没後80周年関連事業を予定しています。園内には重要文化財10棟・横浜市指定有形文化財3棟を含む17棟の建造物があり、三溪記念館では原三溪自筆の書画や支援した近代日本画家たちの作品を展示しています。これら建造物や美術品について、今回は主に文化財保護の観点からお話しします。	北泉剛史氏 三溪園保勝会
2019年 5月18日(土) 5月29日(水)	鶴見川流域の鎌倉武士と村落 地形・館・寺社・板碑などから探る 鶴見川流域には小山田・都筑・鴨志田・恩田・綱島氏などの武士がいました。これらの武士の活動や本拠としていた村落の様相を地形・武士の館・寺社・板碑などから探ります。鴨志田に現存している神奈川県最古の板碑や、鶴見川の最上流である町田市を本拠地としていた小山田氏についても触れていきます。	盛本昌広氏 日本史学者
2019年 6月15日(土) 6月26日(水)	幕末・維新 再入門 Part2 公武合体から読み解く幕末・維新 孝明天皇の勅許がないまま日米修交通商条約を締結した大老・井伊直弼は、安政の大獄で反対勢力の弾圧を行います。桜田門で討たれました。権威が失墜した幕府は、公武合体により事態の打開を図ろうと画策しますが、松平春嶽や島津久光らも、幕府とは異なる思惑で公武合体に奔走し、幕末へと突き進んでいきました。今回は「公武合体」から複雑な幕末・維新期の情勢を読み解いていく、再入門シリーズ第二弾です。	神谷大介氏 東海大学

※ 講座内容・講師ほか上記記載事項は、当館都合により変更することがございます。予めご了承ください。変更の際は事前にお知らせさせていただきます。